

進路・就職支援

Career Guidance

大阪市立大学では、「学生から社会人への移行」に重点を置いた就職支援を展開しています。移り変わる社会のニーズや多様な課題に対し、修学中に学んだ「自ら考える力」と「他者と協働する力」で答えを導き出し、社会で活躍できるよう、また、学生一人ひとりの特性や希望に合った進路を主体的に選択できるよう、さまざまな支援を行っています。



充実のサポート

> 個別学生指導

キャリアコンサルタント資格保持者や民間企業での職務経験豊かなスタッフが、就職指導はもちろんのこと、1年次からの進路指導まで、本人の特性や希望に応じた進路・就職指導を行っています。



> OCU就職支援ナビ

市大生向けの求人票や説明会情報等を、Web上で検索・閲覧できるシステムです。市大生をぜひ採用したいという企業等の求人票を多数掲載しています。

> 就職支援パートナーシップ制度

2014年6月から「就職支援パートナーシップ制度」に参加し、Uターン・Iターン就職を希望する学生向けの就職活動支援を強化しています。参加しているパートナー大学での就職支援が受けられ、現在は14大学で実施しています。

【協定締結大学】

北九州市立大学、国際教養大学、静岡県立大学、東京都立大学、都留文科大学、名古屋市立大学、兵庫県立大学、広島市立大学、福井県立大学、山梨大学、横浜市立大学、長野県立大学、山梨県立大学、大阪市立大学

就職活動体験記

僕は、「とにかく行動すること」を一番に心がけて就職活動をしていました。最初は業界・業種を絞らず、幅広く知るために、インターンシップへ積極的に参加しました。そこで出会った社員の方に質問や相談をして、心に響いた言葉などを『就活ノート』にメモを取るようになっていきました。そこで得た情報を参考に、「自分がやりたいこと、社会人としてどういう人になりたいか」等が明確になっていきました。インターンシップの他には、大学で開催している学内セミナーをよく利用していました。企業の方との距離が近く、「生の声」を身近に聞くことが出来る環境が僕には合っていました。学内セミナーの他にも就職支援室（現・キャリア支援室）に行き、面接練習をしてから本番の面接に臨んでいました。就職活動を通して、自分自身を見つめなおす機会となり、結果として希望する就職先に進むことが出来ました。これから、社会人として活躍することが楽しみです。



東レ株式会社
経済学部 2020年3月卒業
山本 祐志郎 泉陽高等学校卒業

■ 就職ガイダンス

就職活動を意識し始める3年次から3つのステージに分け就職ガイダンスを実施しています。



- 第1段階** 就職活動の基礎知識や自己分析について学び、これから始まる就職活動に対する意識を高めます。
- 第2段階** 企業研究や業界研究をどのように進めていけばよいかを知り、同時に、エントリーシートでの自己表現方法やビジネスマナーについて学びます。
- 第3段階** 面接やディスカッションの指導などを通じて、就職活動の場だけでなく、就職後にも役立つ実践的な力を身に付けます。

● リーディングカンパニーセミナー 業界・企業研究セミナー

多くの企業・官公庁の方々やOB・OGを学内に招き、業界や企業について理解を深めるため、セミナー形式の講演を行っています。全学年の参加が可能です。大学にいなから、業界のビジネスについて広く知ることができ、職業に対する興味が高まるとともに、自らの将来について考える機会となります。

参加企業は例年約**800社**(延数)!

● 学内企業セミナー／求人説明会

企業、官公庁の人事担当者を招き、業務内容や選考スケジュールはもちろんのこと、企業が求める人材像や能力についてお話いただけます。これらのセミナーでの新しい企業との出会いが、実際の採用へとつながっています。

